

(2) 主要魚介類の入荷と価格の見通し

仙台市中央卸売市場
(電話) 232-8121

【概要】

鮮魚類は、養殖本マグロ、メバチマグロ、ナメタガレイは安定した入荷が見込まれ、前年並みの価格で推移する見込みです。天然本マグロ、キハダマグロ、養殖カキ、タラは入荷が不安定で前年より高値で推移する見込みです。養殖ハマチは入荷が順調で前年より安値で推移する見込みです。

冷凍品類は、タラバガニの入荷が減少し、前年より高値となりそうです。ズワイガニは安定した入荷が見込まれ、前年並みの価格で推移する見込みです。エビ類は、アルゼンチン産赤エビ、バナメイエビが入荷順調で前年並みか、安値で推移する見込みです。ブラックタイガーは入荷の減少が見込まれ、価格は前年並みか、高値で推移する見込みです。

塩干加工品類は、塩数の子、味付け数の子は入荷の減少が見込まれ、前年並みか、高値で推移する見込みです。筋子は順調な入荷が見込まれ、前年より安値で推移する見込みです。練り製品類は、前年並みの入荷が見込まれ、前年並みか、やや高値で推移する見込みです。

【品目別】

マグロ	天然本マグロは青森、北海道から30～60kgサイズを中心に入荷が見込まれ、価格は前年並みか、やや高値で推移する見込みです。 養殖本マグロは長崎、スペイン、トルコ、メキシコを中心に安定した入荷が見込まれ、価格は前年並みで推移する見込みです。 メバチマグロ、キハダマグロは宮城、千葉、インドネシア、グアムを中心に前年並みの入荷が見込まれ、価格は前年並みか、やや高値で推移する見込みです。 冷凍品では、本マグロは天然、養殖ともに順調な入荷が見込まれ、価格は前年並みか、安値で推移する見込み、メバチマグロ、キハダマグロも順調な入荷が見込まれ、価格は前年より安値で推移する見込み、尾長マグロは入荷の減少が見込まれ、価格は前年よりやや高値で推移する見込みです。
養殖ハマチ	鹿児島、愛媛、大分を中心に順調な入荷が見込まれ、価格は前年より安値で推移する見込みです。
養殖カキ	台風の影響により生産量が減少傾向のため、価格は前年より高値で推移する見込みです。
タコ	国内物では、水タコは前年並みの漁獲量が見込まれ、価格は前年並みか、やや高値で推移、真ダコは順調な入荷が見込まれ、価格は前年より安値で推移する見込みです。 輸入物では、昨年高値で推移したアフリカ産真ダコは順調な入荷が見込まれ、価格は安値で推移する見込みです。
ナメタガレイ	12月上旬は根室、釧路等の道東地区、以降は日高地区、噴火湾、道南地区が主な漁場となり、安定した入荷が見込まれ、価格は前年並みで推移する見込みです。
タラ	主な産地は北海道、三陸ですが、現時点で水揚げが少なく、価格は高値で推移する見込みです。 白子、タラコは品質にもよりますが、価格は前年並みか、高値で推移する見込みです。
カニ・エビ	タラバガニは在庫が少なく、入荷も少ない見込みで、価格は前年より高値で推移する見込みです。 ズワイガニは漁獲主要国から安定した入荷が見込まれ、価格は前年並みか、高値で推移する見込みです。 アルゼンチン産赤エビは大型の搬入が多く、価格は前年並みか、やや安値で推移する見込み、バナメイエビも順調な入荷が見込まれ、価格は前年並みか、やや安値で推移する見込みです。 ブラックタイガーは入荷が少ない見込みで、価格は前年並みか、高値で推移する見込みです。

筋子	<p>紅子は主要産地であるアラスカ産の生産量が前年より減少しましたが、価格は大幅な安値となっており、年末に向けても安値で推移する見込みです。</p> <p>筋子は順調な入荷が見込まれ、価格は前年より安値で推移する見込みです。</p>
数の子	<p>塩数の子、味付け数の子ともに生産量減少の影響により、入荷は少ない見込みで、価格は前年並みか、やや高値で推移する見込みです。</p>
練り製品	<p>年末用の紅白かまぼこ、伊達巻、なると巻、つくだ煮等は前年並みの入荷が見込まれますが、原料の高値が続き、価格は前年並みか、やや高値で推移する見込みです。</p>